

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表



チェック項目		はい	いいえ	意見	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・身体を動かすには不適切である。 ・人数の多い日は、目的により部屋の使い方に配慮が必要。 ・大きく身体を使う遊びには不向き。 ・人数にもよるが、身体を動かす活動には狭さを感じる。 ・住宅のため、運動を行うようなレクは難しいものの、課外活動は企画されている（公園あそび、サッカー）。 ・人数の多い日は狭いと感じました。 	利用人数や活動に合わせて、活動スペースを区切ることや部屋を移動して使用するなど工夫しています。 ※今後、身体を動かす活動は、他の場所で提供を保障するなどの検討をしていきます。
	2 職員の配置数は適切であるか	5	3	<ul style="list-style-type: none"> ・足りないと感じる時が多々ある。連絡帳の記入で職員が取られてしまう。 ・日により手薄に感じることもある。 ・その日、時間によって少なく感じることはある。 ・基本的には数があっていたとしても、利用児によっては、対応がギリギリになるように感じる。 ・少なく思える日もあります。 	職員は、適切な人数となるよう配置しています。 ※利用人数や送迎対応などによる職員不足を感じる場面解消に向け、それぞれの担当や役割の見直しをし、今一度配置を考えていきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・床が滑るため転倒の危険がある。 ・バリアフリーではないが、利用していく中で危険な行動の理解ができています。 ・床が硬く滑るので、マットは敷いている。 ・四肢にハンデを抱える児童にとっては、もっと改善の余地があると思う。（玄関、トイレ等） 	現在受け入れている利用児童に対しての、必要な配慮はしています。 ※改善の余地がある部分を職員間で検討し、さらに活動しやすい環境を整えていきます。
業務改善	4 業務改善を進めるために、PDC Aサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・会議や打ち合わせをしている。 ・会議、また会議録はしっかり管理し、振り返られるようになっている。 	気になることをその場で話すことから、事業所会議といった全体への周知へつなげ、業務改善に努めています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの実施を行い、ご意見をお聞きしている。 ・連絡帳、送迎時を通して保護者の意向を伺っている。 	アンケートを実施し、いただいたご意見を参考にしながら改善に努めています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・公開している。 	ホームページにて公開しております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	6	無記入 1 <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価は受けていない。 ・把握しておりません。 	第三者による外部評価は行っておりません。今後については、本社と検討したいと考えます。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な研修に参加している。 ・内、外部どちらも研修の機会がありました。 	内部研修へは、積極的に参加できるような体制を整えています。 ※今後は、外部研修への参加を増やし、より資質の向上を図りたいと考えます。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・している。 ・行事、参観日等に職員が行き、普段の姿と事業所での姿など保護者とすり合わせながら作成されている。 ・保護者との個別面談を行っております。 	個別支援計画については、定期的に面談を行い見直し、作成しています。必要に応じ、学校や関係機関と会議を開いたうえで作成することもあります。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・使用している。 	ツールを活用しながら、職員間で状況の確認を行っています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・立案のできる職員が増えると負担が減ると思う。 ・担当を決めて取り組んでいるが、負担は大きいと感じる。 ・立案できているが、担当者に負担が傾きすぎることがある。2名で対応できると良いと思う。 ・アイデアを出し合っています。 	主となる担当者を決め、月ごとに内容を考えています。 ※負担を感じるものとなっていることを鑑み、今後は立案作りの体制を検討したいと思います。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一か月でまんべんなく体幹や感触遊び等できるよう工夫している。 ・マンネリ化しないよう、フィードバックを行い意見交換している。 ・継続することで、活動への意欲が増している場合もあり、バランスは取れているように思う。 ・毎日違うレク案を立てています。 	<p>月単位で日々の内容を検討しています。定番の活動を取り入れることにより、継続することによる発展もあります。</p> <p>※マンネリ化しないよう、内容についてはアイデアを出し合い検討したいと思います。</p>
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇の際は、レクまでの自由遊びに1つ活動を取り入れたり工夫している。 ・冬、夏休みは全員がまとまった学習時間が取れるので、学習はもちろんその他のことでも、目標を設定させるとよいかも。休日も、休日や長期休暇には、外出レクを行っています。 	<p>活動時間の長さにより、活動内容を検討しています。</p> <p>※今年度は土曜日開所日を増やしたことで、より課題に向けた取り組みが行えるようになりました。学習に関しては、今後も職員が個別に対応できるよう体制を整えていきます。</p>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別としては、宿題の取り組みは職員とマンツーマン対応をしている。小集団と集団での活動を考えている。 ・個別に対応できる時間、集団としての時間、どちらも確保され立案されている。 ・各自の課題に合わせて作成されています。 	<p>個別支援計画作成にあたり、各自の課題や目標設定に合わせ、活動を組み合わせ考えています。</p> <p>※子どもの状況に応じた活動となるよう、今後も考慮していきます。</p>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・必ずではないが昼打ちはできている時もある。皆で打ち合わせができる時間があると良いと思う。 ・できる限り隙間時間などを利用し、打ち合わせをするよう心がけている。 ・打ち合わせ（特に朝）の時間はもう少し確保したい。 ・送迎でない職員など、全体で打ち合わせをすることが少ない。 ・打ち合わせの時間はありませんが、職員で情報共有しています。 	<p>支援開始直前に打ち合わせ時間を持つことは、勤務体制上できないことが多い。</p> <p>事前にその日の活動内容や役割分担の打ち合わせをしておくことで、当日の動きを確認しています。</p> <p>※隙間時間等をうまく活用し、打ち合わせ時間の充実を図りたいと考えます。</p>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGへの記入の際、振り返りすることができている。 ・送迎後または忘れてしまわぬよう、書面やHUGに入力するようにしている。（共有可能なもの） ・打ち込みをしながら共有している。自分が入っていなかった送迎時の怒ったこともここで把握できている。 ・18時ギリギリに帰ってくる職員や、直帰する職員がいるためできていない。 ・HUGやグループLINEで共有されています。 	<p>送迎後や引継ぎノートの活用等で、振り返りの共有を図っています。</p> <p>※HUGの活用を周知することで、その日出勤していない職員ともしっかり振り返りを共有していきます。</p>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につながっているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGにて入力している。 ・HUGを活用しています。 	<p>HUGを活用し、記録をデータで残しています。打ち込み時に、職員間で詳細を確認し合うこともあります。</p> <p>※内容を吟味し、検証および改善につながる記録となるよう検討していきます。</p>
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・細かいところまで職員間で情報共有し、見直しをしている。 ・定期的に行っています。 	<p>半年に一度、個別面談を行い見直しています。</p> <p>※ご本人、ご家族からお話を聞き、見直す部分を検討していきます。</p>
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている。 ・季節に合わせて、日々のレクリエーションに取り入れている。 ・色々なレクを行うようにしています。 	<p>活動内容は、季節を感じられるものも取り入れながら行っています。</p> <p>※職員で話し合い、活動が多岐に渡り組み合わせられていくよう努めます。</p>
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が参加し、職員に情報を共有する場を設けている。 ・参加している。 	<p>担当者会議へは、児童発達支援管理責任者が参加しています。</p>
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）適切に行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・電話での連絡や、送迎時に口頭で伝えていただくこともある。 ・送迎時、電話にて行っている。 ・利用予定表や電話で行っています。 	<p>利用予定表をお渡しし、利用日を共有することで送迎時間の変更など連絡をいただいています。</p> <p>※日頃からしっかりお話し、予期せぬ事態のスムーズな対応につなげていきます。</p>

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	5	無記入 1 ・現在、医療的ケアが必要な子はありません。今後受け入れがあった際には、しっかりと体制を整える。 ・対象の児童はいません。	現在医療的ケアが必要なお子様の受け入れはありません。 ※今後必要に応じ、連絡体制を整えていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解をに努めているか	8	0	・連携会議や互いに見学をするなど共有を図っている。 ・情報共有を行っております。	現在利用のお子様の関係機関とは、日頃から情報共有をさせていただいています。 ※現在の様子も含め、今後も連携を図りたいと思います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4	無記入 1 ・終了を迎えた子や、転校などがあった子に対しては保護者や直接学校への情報を共有している。 ・5条からの卒業生はいませんが、ひかりでの卒業生が就労し理解を得ながら働いている様子。 ・卒業生はでていません。	現時点で、卒業に伴い障害福祉サービスへ移行したケースはございません。 ※要望がありましたら、随時情報提供できる体制は整えています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	・研修に参加し、助言を受けている。	専門機関と連携し、言語聴覚士、臨床心理士の先生から助言をいただく機会を設けています。また、研修には積極的に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	7	・感染症により、機会がほぼない。大学生とのコラボ企画は実施している。 ・現在ありません。 ・施設としての取り組みでは行っていない。 ・コロナ禍のため行っておりません。	サッカー教室、夏祭り、ムーブメント遊びなどのイベントでは、きょうだいや地域の子どもが参加できるものを企画しています。 ※大学生ボランティアとの企画など、色々な人が参加できる活動を考えていきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	0	・事業所部会へ年2回参加している。	事業所部会へ積極的に参加しています。 ※固定した職員の参加にせず、幅広く関わられるよう考慮していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	8	0	・もっている。 ・送迎時に話している ・送迎時やLINE、連絡帳を活用してお伝えしております。	送迎時や連絡帳、LINEなども活用し日頃から共通理解を図っています。電話での相談も随時受け、課題を共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	0	・保護者学習会を開催している。	今年度は8回のプログラムで、保護者向け学習会の開催を予定しています。他地域、学校関係者等も交え支援体制を整えています。
	保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	8	0	・契約時に丁寧にわかりやすく伝えている。 ・契約時に管理者から説明を行っております。
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	・行っている。 ・送迎時に行っている。 ・その場でお応えできないことも、職員で話し合いLINEなどでお伝えしている。	送迎時に対応した職員がお話を聞き、職員間で共有し対応しています。電話でも随時相談をお受けしています。
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	・保護者学習 ・親子レクや保護者書く集会などで機会を作っている。 ・学習会は行っている。なかなか参加できていない保護者は、親子レク(外出でない日)で定期的にもっと交流できると思う。	保護者向け学習会を開催しています。また、系列事業所の交流会企画への参加も行ってきました。 ※保護者参加ができる企画を、今後はさらに検討していきたいと思っています。
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ丁寧に対応しているか	8	0	・苦情があった際はすぐに情報を共有し、丁寧に対応している。 ・相談、共有の機会を設けている。 ・子どもからの話しはその場に対応している。職員が丁寧に対応するよう心掛けております。	苦情に関しては、迅速に対応できるような体制を整えています。 ※体制の整備と丁寧な対応を心掛けて参ります。
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	・毎月通信を発行している。 ・通信、写真で本日の様子を伝えている。	定期的なひかり通信の発行にて、予定や情報についてお知らせしています。 ※活動概要がさらに詳しくわかるよう、情報発信方法を検討していきます。

保護者への説明責任等	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ナビの取り扱い ・しっかりと保管している。 ・管理されている。 ・注意している。 	職員それぞれが、個人情報の取扱いについては細心の注意を払って取り扱いをしています。 ※情報の取り扱いに関して、今一度職員間で確認していきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく丁寧に伝えている。 ・わかりやすく伝わるよう、利用児に合わせたツールを使用している。 ・伝わりやすい言葉を使うように意識しております。 	わかりやすいことばで説明することや、視覚表示を活用するなどの配慮を継続しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りのチラシ配りをしたが、感染症の影響がまだ残っている。 ・お祭イベントでは、地域でピラを配る等し参加してもらっている。 ・夏祭りの時に、案内文を配布しました。 	夏祭りに関しては、地域の方々へお知らせしています。外部店舗へ委託するなど、参加しやすい企画も取り入れました。 ※避難訓練やイベント等、より参加しやすい企画を考えていきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・周知できている。 ・日常的に確認しやすい場所で管理するなど、改善の余地はあるように思う。 	委員会の発足により、マニュアルの周知は進めております。 ※わかりにくさは残っているため、周知に関しての取り組みは検討していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている。 ・訓練は定期的に行っている。 	災害の発生に備え、避難袋の準備や定期的な避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加し、適切な対応を心がけている。 ・研修が実施されている。 	外部研修や内部研修にて、定期的に虐待防止について学ぶ機会を設けています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	6	1	<p>無記入 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束するような場面こそないが、いかなる場合も理解を得た上で書面として残してからと考える。 ・利用児童はいない。 	現在身体拘束を行うケースはございません。 ※今後、やむを得ず身体拘束を行うケースについては、十分な話し合いの下で決定し、保護者様への説明と支援計画への記載の上で行っていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から情報を細かくお聞きして全体で把握している。 ・指示書が必要な利用児がない。 ・該当児童はいないが、軽微なアレルギーでも指示書等（どのように対応すべきか）わかるものが手元にほしい。 ・保護者からの情報を得て、おやつや昼食の提供をしている。 	現在、医師の指示書が必要な利用児童はおりません。 ※職員が不安なく対応できるよう、アレルギー対応情報の提供を求めていきたいと考えます。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・作成し、同じことを繰り返さぬよう共有している。 ・ファイルに作成している。 	ヒヤリハットについては、ファイルを作成しています。 ※より事例の検討及び共有が図れるよう、作成と管理方法を検討していきます。	